

第1章 現代社会と私たちの生活 3節 現代社会の見方や考え方

対象学年	中3	教科	社会（公民）	難易度	★☆☆☆
単元	現代社会の見方や考え方 社会集団の中で生きる私たち				
課題	あなたの最近の生活の中で経験した、「対立」と「合意」を挙げてみよう！				
課題の説明	実は、「対立」と「合意」は特殊なことではなく、様々な場面で見られます。どのような「対立」があり、どのように「合意」したか振り返って挙げてみましょう。				

対象学年	中3	教科	社会（公民）	難易度	★★☆☆
単元	現代社会の見方や考え方 社会集団の中で生きる私たち				
課題	「合意」を目指すことはなぜ重要なのでしょうか？				
課題の説明	物事を決める時に対立が続くと、「誰か決めてくれたらいいのに！」となることはありませんか？でも、そのような状態を乗り越えて合意を目指すことは実は重要なことです。なぜそのことは重要なのでしょうか？考えをまとめてみてください。				

対象学年	中3	教科	社会（公民）	難易度	★★☆☆
単元	現代社会の見方や考え方 効率と公正				
課題	「効率」と「公正」について説明する時に使える例を考えてみよう！				
課題の説明	例えば教科書には部活動の際のグラウンドの使い方や、いちごを分ける時といった例えで「効率」と「公正」について説明をしています。あなたがこれまでに経験した「効率」と「公正」に関わることを思い出して、例としてまとめてみよう！				

対象学年	中3	教科	社会（公民）	難易度	★☆☆☆
単元	現代社会の見方や考え方 決まりを作る目的と方法				
課題	ルールを作る時に気を付けなければならないことは何だろう？				
課題の説明	ルールを作り、それに沿って進めていけば対立を合意に導き、効率かつ公正に物事が決められるわけではありません。ルールそのものに問題がないようにするためにはルールを作る時にどんなことに気をつければよいのでしょうか？				

対象学年	中3	教科	社会（公民）	難易度	★★☆☆
単元	現代社会の見方や考え方 決まりを作る目的と方法				
課題	「少数意見の尊重」とは具体的にどのようなことをすることなんだろう？				
課題の説明	学級会等で物事を決める時、多数決を採用することがあります。その際「少数意見の尊重」ということが言われることがあります。具体的にどのようなことが「少数意見の尊重」になるとお思いますか？あなたの意見を教えてください。				

対象学年	中3	教科	社会（公民）	難易度	★☆☆☆
単元	現代社会の見方や考え方 決まりの評価と見直し				
課題	共生社会ってどんな社会なんだろう？				
課題の説明	多くの人たちで生活をしていけば、それぞれの思いや意見、時には利害関係で対立を生むことがあります。共生社会を作っていくためには、その対立を解決していく必要があります。共生社会とはどのような状態の社会だと思いますか？小学校の低学年の児童に説明するとして、やさしく解説してください。				

対象学年	中3	教科	社会（公民）	難易度	★★☆☆
単元	現代社会の見方や考え方 決まりの評価と見直し				
課題	決まりを評価し変更する必要があるのはなぜだろう？				
課題の説明	決まりを守ることは大切ですが、本当に守るだけで良いのでしょうか？決まりそのものを見直さなければいけない理由を説明してください。				

対象学年	中3	教科	社会（公民）	難易度	★★★☆☆
単元	現代社会の見方や考え方				
課題	社会で起きている課題を解決していくためにはどのようなことに気を付けなければいけないと思いますか？				
課題の説明	課題を解決するためにはどのようなことを考えていくことが必要でしょうか？課題そのものについて議論するだけでなく、決め方のルールなども必要ですね。物事を決めていくシステムだけでなく、学んだことを活かして、気をつけなければいけないことをまとめておきましょう。				

対象学年	中3	教科	社会（公民）	難易度	★★★★
単元	現代社会の見方や考え方				
課題	生徒会の活動を見直してみよう！				
課題の説明	皆さんの身近な活動として、生徒会があるでしょう。皆さんの学校生活をより充実したものにするための活動をしています。その生徒会の活動をより良くしていくために、どのようにこれまでに学習したことを活かしていけば良いでしょう？				
解決のヒント	生徒会の組織を考える際、生徒会を構成しているのは誰なのか、ということも含めて考えてみましょう。				